

On demand powder coatings
conall[®]
コナール

環境にやさしい、小ロット短納期、オンデマンドオーダー粉体塗料・コナール

- 1 ケース **5kg** からの指定色を製造※
- 鮮鋭性・平滑性にすぐれ、美しい仕上がり
- ご希望の色を忠実に再現
- 短納期

用途に応じた、豊富なラインナップ

標準タイプ	スーパーコナール	FL フッ素	屋外用最高級グレード。最高ランクの耐候性を有するフッ素樹脂粉体塗料です。
	ハイパーコナール	FH フッ素ポリエステル	屋外用高級グレード。フッ素樹脂を使いコストパフォーマンスに優れた中間グレード。
	コナール	PK 高耐候ポリエステル	1 ランク上の屋外用。耐候性と付着性のバランスが取れた使いやすい粉体塗料です。
		PU ポリエステル	一般屋外用。平滑性に優れ艶有から 3 分艶有まで調整可能です。
		PH ポリエステル	一般屋外用低温型、160℃×20 分での焼付が可能です。焼付時にヤニが出ません。
		HT エポキシポリエステル	一般屋内用。強靱で鮮鋭性に優れた塗膜です。
		HL エポキシポリエステル	一般屋内用低温型、150℃×20 分での焼付が可能です。
意匠性タイプ	コナール	ウェーブ	意匠性凹凸模様。溶剤系では表現できない立体的な模様で、重厚感と高級感を演出します。
		メタリック	ボンディングタイプ。溶剤系とは違うメタリックで重厚感と高級感を演出し、塗装も容易です。
		スリックスエード	新たな色彩表現となめらかな感触で商品に新しい可能性を開きます。
	コナールトーン	ハンマートーン	ハンマートーン模様。溶剤系でも長く親しまれてきたハンマートーンです。模様再現性は溶剤に比較して容易です。
		リンクルトーン	リンクル模様。縮み、チリメン、リンクルなど溶剤系でも様々な名称で親しまれてきました。粉体の模様は溶剤と比較して緻密で均一になります。
		スネークトーン	スネーク模様。リンクルトーンに似ていますが、まさに蛇革です。色を工夫することで斬新なイメージを与えることができます。
		アンティークトーン	アンティーク模様。粉体塗料独特の模様です。アンティーク、パンビー、フラッシュトーン、ハンマートンなど様々な呼称で呼ばれています。
		キャンディトーン	カラークリヤー。発色・塗装作業性だけでなく塗膜性能にもこだわり、今までのカラークリヤーを凌駕します。
		テラトーン	テラコッタ調模様。南欧素焼風の模様も粉体塗料であれば 1 コートで再現できます。
	チョコナ	各種	ペットボトル入粉体塗料。即日出荷の 100 色カラーバリエーション。粉体塗料をより多くの人に、より多くのものに。1 本 330gx2 本入りでオンラインショップにて販売中。

※ コナールトーンなど一部の塗料を除きます。詳しくはお問い合わせください。

● 樹脂により艶の調整範囲が異なります。詳しくはお問い合わせください。 ● 模様系塗料は、塗装設備・機器の種類、膜厚、焼付条件などで模様の状態が変化することがあります。 ● メタリックは、塗装機器の種類、膜厚等により輝度やメタリック感が変わる場合があります。 ● キャンディトーンは下地が透ける塗料ですので、下地の状態や膜厚により表情が変わります。

 **conall**

conall.Tone



Conallshot
smart powder gun

MaSty

塗料・塗装資材の総合商社
小ロット溶剤調色
小ロット粉体製造
塗装機器・設備のコーディネート

化学で人と自然の共生する明日へ



株式会社 三 王 粉体事業所
埼玉県草加市弁天 4-17-18
TEL: 048-931-2001
FAX: 048-931-2141
www.san-oh-web.co.jp
info@san-oh-web.co.jp

快適と信頼が
私たちの商品です。

表面処理の総合商社…



株式会社 **板通**

<http://www.itatsu.co.jp>

本社 〒326-0802 栃木県足利市旭町 553 TEL 0284(41)8181 FAX 0284(41)1250

本部 〒373-0015 群馬県太田市東新町 330 TEL 0276(25)8131 FAX 0276(25)8179

岡毛支店/埼玉支店/高崎支店/小山支店/宇都宮支店/水戸支店/東北営業所
フィリピン/タイ/インドネシア/中国

横浜化成株式会社

本 社 ☎108-8388 東京都港区高輪2丁目21番43号 ☎03(5421)8266(大代)
大 阪 支 店 ☎530-0047 大阪市北区西天満5丁目1番9号 ☎06(6364)4981 (代)
千 葉 支 店 ☎263-0001 千葉市稲毛区長沼原町804番地 ☎043(259)2311 (代)
静 岡 営 業 所 ☎422-8067 静岡駿河区南町13番3号(TKビル) ☎054(282)5366 (代)

地球に優しい環境型塗装技術はこれからの優先課題です！！

地球環境に優しい次世代の塗装法 Powder Coating (粉体塗装)

「長さ 17.5m」「重量2.0t」最先端の生産環境におまかせください。

妥協を許さない信念で、高品質を保ち保ち続けます。



株式会社 明希

代表取締役会長 新井 かおる (薫) 代表取締役社長 新井 裕喜

〒675-1202 兵庫県加古川市八幡町野村字蟹草 616-44

TEL 079-438-2737 (代) FAX 079-438-2771 (代)

HP: <http://www.e-orca.net/~meiki/> Email: meiki_qa@e-orca.net



● 城南コーティング株式会社

樹脂からマグネシウムまでをラインシステム化した多量生産方式を採用

新素材をコーティングする

粉体塗装

電着塗装

溶剤塗装

本社 〒142-0063 東京都品川区荏原 6-17-16 ☎03(3787)0711(代)
上里工場 〒369-0315 埼玉県児玉郡上里町大字大御堂字長久保1450の37 ☎0495(34)0801(代)
児玉工場 〒367-0206 埼玉県本庄市児玉町共栄 800-9 ☎0495(72)6191(代)

ISO 9001・14001 登録企業

アックでは、塗料・塗装方法・設備・機器
の提供はもちろん、塗料専門商社と
しての経験と知識を活かして、皆様が
抱える問題に対し、環境時代に最適な
「アイデア」を提案します。

環境時代が求める
エコロジカル・
ペインティングへ



お客様に「信頼と満足」を

株式会社アック

www.a-c-c.co.jp

本社/名古屋市港区十一屋2-12 〒455-0831 TEL(052)381-5599

名古屋・小牧・三河・豊川・弥富・浜松・いわき・山口・東京

塗装会社が、
風土改革コンサル
はじめましたw！

自主的**考動**を育む**製造業**による**働きがい改革**

『**T-CX**』

ツツイ式 企業風土
トランスフォーメーション

自主的に考動できない…

連携できない…

やらされ感…、他人事…

離職が多い…、採用できない…



SDGs、DX、働き方改革をスムーズに運用する為には…

【自主的考動を育むアプローチ】が有効です。

聴く

問う

伝える

待つ

【お客様の声】

- ・社員だけに変化を強いていたことに気づいた。
- ・コーチがいることで実践できるようになった。
- ・ストレス無く、充実した経営ができるようになりました。
- ・家族との関係性も劇的に改善出来ました。

詳しくは**T-CX**チラシへ！



働きがい改革とわくわくSDGsと粉体塗装のバイオニア

筒井工業株式会社

素材の付加価値を向上する



地球にやさしい粉体塗料

V-PET
Series

高意匠性シリーズ 特殊模様粉体塗料

エポキシ/ポリエステル系

V-PET 特殊模様 サテン

落ち着いた高級感あるサテン調仕上げ

エポキシ/ポリエステル系

V-PET 特殊模様 リンクル

立体的な3分つやからグロスの凸凹模様仕上げ

パウダーフロンシリーズ ふっ素粉体塗料

ふっ素樹脂系

パウダーフロンCW

3分つや〜フルグロスまで光沢調整が可能

ふっ素樹脂系

パウダーフロンSELA

ふっ素樹脂とポリエステル樹脂の二層分離形

…彩りに優しさをそえて…
未来へつなぐ

DNT
DAI NIPPON TOKYO

大日本塗料株式会社

お問い合わせは—
●大阪 ☎06-6266-3134 ●東京 ☎03-5710-4505
●小牧 ☎0568-76-5578 <https://www.dnt.co.jp/>
塩田相談室フリーダイヤル 0120-98-1716

粉体塗装のパイオニア。



独自のパルス制御で美しい仕上がりへ

新製品

Pulse Power 9000 シリーズ



Pulse Power9000S
塗料タンクモデル



Pulse Power9000TS
2丁取塗料タンクモデル



Pulse Power9000B
塗料箱モデル



Pulse Power9000TB
2丁取塗料箱モデル

東京営業 : 03-3278-4800
北関東営業所 : 028-662-7641

名古屋営業所 : 052-823-1751
大阪営業所 : 06-6386-6132

北陸出張所 : 0766-26-5131
九州営業所 : 093-631-7464



SDGsやBCPへの対応もISO認証で

LIA-AC は、公平・公正・迅速・丁寧・
親切な審査を心がけています。
プライバシーマークは、個人情報の
保護や運用の状況が適切である
事業者の証です。



一般財団法人日本エルピーガス機器検査協会
ISO 審査センター（LIA-AC）



〒105-0004 東京都港区新橋 1-18-6 共栄火災ビル 7F
TEL 03-3580-3421（直通）／03-5512-7921（代表）
<https://www.lia.or.jp/lia-ac/>

プライバシーマークの審査についてもご相談ください。

〔日本パウダーコーティング協同組合より新年のご挨拶〕

今年も若干遅いですが、あらためまして新年明けましておめでとうございます。

皆様方におかれましてはお健やかに2023(令和5)年の新春をお迎えになられた事と、心よりお慶び申し上げます。

昨年も2020年初頭から続く新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に引き続き振り回された年でしたが、かなりウィズコロナが浸透し始め、経済が少しずつ回復して来たことを感ずる年でもありました。

日本の景気は長らく横ばい状態にあったものが、2016年後半より2017年にかけて内需外需の増加によりゆるやかな回復基調が続き、2018年は災害の影響により輸出・生産活動共に弱含みで景気が一服しましたが設備投資や個人消費等の内需により緩やかに回復し2019年も同様の状況は続きました。しかし、この年の10月からの8%⇒10%への消費税アップによる個人消費等の冷え込み及び2020年に入ってからコロナ禍により2020年は惨憺たる結果となり、2021年に入るとコロナ禍前の状況近くまでかなり持ち直しつつありましたが、半導体不足やコロナ禍による東南アジアよりの部品の供給不足等で自動車産業を中心にかかなりの業界において生産減少が大きなものとなり、2022年も7月頃までは続きました。8月以降自動車産業を中心にかかなり持ち直してきており、2023年もこの状況が続くことを期待するものである。

当組合でも2019年10月の2%の消費税のアップは組合財政にボディブローの様に効きましたし、ここ3年の新型コロナの影響は定期総会・賀詞交歓会や粉体塗装研究会のセミナー等の開催に大きな影響を受けて組合活動全体及び財政的に大きな影響がありました。この様な状況でしたが、理事会、総会などの各種会議のリモート開催やリモートとリアルのハイブリッド開催が定着して今後につなげることができました。

更に、2022年2月よりのロシアによるウクライナへの軍事侵攻は衝撃で、欧米による兵器の供与が進み、この戦争はまだまだ長期化する傾向にあります。他にも米中における種々の摩擦、各地での紛争など世界的な不安要素がますます多くなっており予断を許さない状況と言えます。

この様な中我々を取り巻く業界は2019年まで若干ながらも景況感がアップしていましたが、2020年はコロナ禍により対前年比が大幅にマイナスとなりました。2021年前半は全体の景況のアップにより持ち直し感がありましたが、半導体不足や部品の供給不足の影響は2021年後半大きなものとなり、2022年7月くらいまで続き、現在はかなり持ち直して来ています。

塗料の出荷量を見ると全塗料・粉体塗料共に2019年までは5～6年増えもせず減りもせずの状況で大きな変化が見受けられませんでした。2020年はコロナ禍の影響で全塗料は対前年比91%と150万トンを割り、2021年は対前年比103%、2019年比94%と2020年よりアップはしているがコロナ前の2019年に及ばない状況でした。2022年は9月までの状況を見ると、対前年比97%、2019年比89%と決して芳しい状況ではありませんでした。しかし、ここに来て自動車を中心とする生産状況が大きく改善してきており、ウィズコロナによる全体の景況感のアップと相まって2023年は期待できるものがある。

粉体塗料も同様に2020年は対前年比95%と落ち込み、2021年は対前年比106%、2019年比101%と復活かと思われましたが、半導体や部品不足の影響が2022年は大きくこの9月までの状況は対前年比100%、2019年比99%とほぼ平行状態でした。粉体塗料は他の塗料種に比べ生産に時間がかかることや粉体塗料が多く使用される業界の状況により回復が遅れているのが気にかかります。

我々が取り扱う塗料はこと環境に対して決して優しいというものではありません。欧州や中国では環境規制が厳しく、環境に優しい塗料である水性樹脂系塗料や粉体塗料に溶剤系塗料がVOC削減の為に急速に切り替わってきています。日本はまだ環境規制が比較的緩く、欧州や中国に今後種々の面で遅れを取る可能性があるのではと思われます。今後はVOCに加えてCO₂削減・カーボンニュートラルやSDGsへの取組にどのように参画していくかが課題となっている中、当組合員企業においても取組を進める企業が増えつつあります。

日本パウダーコーティング協同組合では昨年に続き環境に優しい粉体塗装の発展に向かって関係団体ともども種々の活動を地道に行って参ります。粉体塗装は地球環境を守り明るい未来に貢献できることではSDGsと合致していると考えております。

種々の活動を通じ私ども日本パウダーコーティング協同組合が発展するためには経済産業省や全国中小企業団体中央会及び関係団体のご指導が欠かせません。

これからも組合としてなすべき事は沢山あります。今年も組合員・賛助会員各位のご期待に沿うべく気持ちを新たに頑張っていく覚悟でございます。

最後になりましたが皆様のご健康、ご発展とご多幸を心より祈念申し上げ新年のご挨拶とさせていただきます。

す。

2022年（令和4年）10月－12月の主な組合活動報告

〈日本パウダーコーティング協同組合活動報告〉

（1）組合への新規ご入会

入会申込日：2022年11月22日

入会企業名：株式会社ウチダ（株式会社バルクケミカルズ・ジャパン）

代表者名：手嶋 律夫（代表取締役社長）

住 所：〒581-0039 大阪府八尾市太田新町9-3

主な事業：塗料および金属表面処理剤の販売ならびに工業用塗料の調色工場

※同社代表者は㈱バルクケミカルズ・ジャパンの代表者でもあり、当組合が参画するクオリコートジャパンに普及拡大メンバーとして表面処理メーカーとして参画されているため㈱バルクケミカルズ・ジャパンを併記した。

（2）「パウダーコーティング」誌2022年秋季号発行 10月25日付

☆ パウダー協ホームページに2015年夏季号以降掲載

「パウダーコーティング誌編集委員会 9月16日 旭サナック㈱と東京支店にて

（3）粉体塗装研究会セミナー

① 2022年第3回目 9月 6日 リモートにて実施

1. 株式会社 大瀧商店 代表取締役 大瀧 吉宏氏 （30分）

「廃棄物から製鋼副資材を製造、ケミカルリサイクルで社会貢献」

2. 戸崎産業株式会社 代表取締役 戸崎 寿人氏 （50分）

「戸崎産業におけるグリーンプロジェクト」

3. 株式会社 ヒバラコーポレーション 代表取締役社長 小田倉 久視氏 （30分）

「同社取り組み事例」

② 2022年第4回目 11月22日 東京塗料会館会場とリモートにて実施

1. 塗料塗装技術研究所 代 表 奴間 伸茂氏 90分

【元（一社）日本塗料工業会常務理事、現（一社）国際工業塗装高度化推進会議（IPC0）アドバイザー】 「SDGs 2回目」

2. 旭サナック株式会社 柳田 建三氏 （90分）

旭サナック株式会社 東京支店長代理 博士（工学）

「粉体塗装における塗装機の現状とその課題等の再認識等及び旭サナック㈱における最新の塗装機について」

③ 第5回目 工場見学会 コロナ禍により中止

（4）クオリコート委員会 12月12日〔（一社）軽金属製品協会にて〕

【議事】

1. 前回（第 69 回）議事録について。
議氏六案をもとに事務局が説明し、議事録案を確認し承認された。
2. QUALICOAT 本部情報
テクニカルコミッティー等の決議について事務局より翻訳対比版の資料で説明があり、内容につき執行委員で確認した。
3. 広報活動について
3-1. 広報資料改訂検討
現在広報資料を執行委員で不足不備につき検討し、次回までに決められた担当が案を出し討議することとした。
※次回開催日；2023年1月26日〔(一社)軽金属製品協会にて〕

（5）IPCO〔国際工業塗装高度化推進会議〕理事会、合同会議他

1. 10月19日：合同部会及びIPCO STUDY

【合同会議】

- ① 塗装ネットワーク委員会 坂井理事長
*コーティング・コンソーシアム (CoCo) 活動経過報告があった。
- ② 塗装技術革新委員会 平野副理事長
*関西分科会の実施経過報告
- ③ 塗装環境委員会 高橋副理事長
*VOC 常時監視システムの展開について
- ④ IPCO カレッジ構想懇話会 進捗報告 高橋副理事長
*第 2 回 IPCO カレッジ構想懇話会 本日 10 月 19 日 10:00～開催された。
- ⑤ 令和 4 年度 九州工業塗装協同組合連合会セミナー 実施報告 高橋副理事長
*2022 年 10 月 7 日（金）13:00～16:30 福岡県中小企業振興センター
- ⑥ コーティング・ジャパン東京（幕張メッセ）講演について 高橋副理事長
*2022 年 12 月 7 日（水）、8 日（木）、9 日（金）の 3 日間開催

【IPCO STUDY】

- ① 脱炭素社会に向けた新たなチャレンジテーマについて
*IPCO「DX 推進」取組み紹介 塗料・塗装業界の環境影響評価に資するデータ管理のルール化
IPCO 塗装ネットワーク委員会 委員長 白石公郎

【連絡 その他】

- ① 中小企業等経営強化法における税制優遇が受けられる件
*「先端設備等導入において地方税における固定資産税の特例」について次のように進めることとした。

② 東京都環境局 VOC セミナーの件

*12 月開催の東京都環境局 VOC セミナー(Web 開催)に CEMA 内山副会長が登壇される予定。

③ 次回、第 4 回合同会議 12 月 15 日(木) 13:30~16:30 開催予定としている。

2. 12 月 7 日: コーティングジャパン(幕張メッセ)

CEMA→IPCO 枠で講演

*㈱ヒバラコーポレーション小田倉社長と福田にて 1 講演分担当。

3. 12 月 15 日: 理事会及び合同部会

【理事会】

(報告・審議事項)

① 予算の進捗

高橋副理事長より予算の進捗状況の報告があった。

② コーティングジャパン結果報告

第 5 回塗料・塗装設備展(コーティング・ジャパン東京 2022)における IPCO 講演について来場者数速報値、アンケート結果について高橋副理事長より報告があった。

③ CoCo(コーティングコンソーシアム; JPMA、IPCO、CEMA) アンケートの件

アンケート協力先は、工塗連だけでなく、パウダー協、日塗商青年部他にも協力依頼する。次回コーティングジャパンで発表する予定。

④ 都産技研への「VOC 常時監視システム」に関する回答

部品調達ができないものがあり、「事業計画は一年間先延ばしとなる」し、導入活動は鋭意進めているとした内容で報告する。

⑥ IPCO カレッジ構想

参画人数が少ない中、取り組む案件が多いので進んでいない状況であり、仕組みが重要であるため時間をかけて行うこととした。

【IPCO STUDY】

① 「悪臭分析調査について」

東京都立産業技術研究センター 事業化支援本部地域技術支援部

主任研究員 佐々木 直里(臭気判定士) 様

② 「バイオ溶剤と溶剤リサイクル」

日本リファイン(株) 水谷 秀臣 様

【報告】

① 水素発電見学レポート

3. 12 月 7 日: コーティングジャパン(幕張メッセ)にて CEMA→IPCO 枠で講演 [パウダー協関係者では㈱ヒバラコーポレーション小田倉社長と福田にて 1 講演分実施]

(6) 2022年度海外視察研修

2020年度に計画したイタリアを中心に再々度検討して参りましたが、コロナ禍により中止

(7) 支部関係

- ① 東京支部 支部交流意見交換会 11月10日実施
- ② 名古屋支部 支部交流意見交換会 11月30日実施
- ③ 大阪支部 特にトピックス無し

(8) 関係団体・関係会社等の総会・セミナー等

- ① 10月 4日、11月15日 労働安全衛生研究所 「可燃性粉体塗料用静電ハンドスプレー装置の安全要求事項および試験方法」の作成委員会
委員長 崔部長、パウダー協関係は関西ペイント㈱ 小池氏、日本ペイントインダストリアルコーティングス㈱ 八田氏、旭サナック㈱ 柳田氏、パーカーエンジニアリング㈱ 江藤氏が委員で、福田はアドバイザー参加 リモート実施

(主な今後の予定)

- 1. 1月25日 パウダー協賛詞交歓会 (新橋第一ホテル)
- 2. 「パウダーコーティング」誌新年号 1月25日発行
- 3. パウダー協108回理事会 1月25日 (新橋第一ホテルとリモートでのハイブリッド)
- 4. 粉体塗装研究会2023-1セミナー 2月22日 (きゅりあん とリモートのハイブリット)
- 4. パウダー協第27期締め 3月31日
- 5. パウダー協第27回通常総会 5月15日 (月) 予定 (新橋第一ホテル東京)

(東京都環境局「Clear Sky サポーター」に2019年9月に登録して3年経ちました)

2019年9月に登録して3年経過しました。粉体塗装は目的に合致した塗装方法だと考えて登録したものです。(VOC削減)

会員の中では、関西ペイント㈱ (東京事業所)、関西ペイント販売㈱、㈱三王、大日本塗料㈱、中国塗料㈱、ロックペイント㈱様が登録されています。関係団体等では一社) 日本塗料工業会、一社) 国際工業塗装高度化推進会議 (IPC0)、坂井技術士事務所様です。

東京都に事業所をお持ちの法人及び東京都にお住まいの個人の方々は登録できますのでどうぞ!

https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/air/air_pollution/torikumi/clearsky/index.html

登録者一覧

https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/air/air_pollution/torikumi/clearsky/clear_sky.html

Clear Sky サポーターロゴ



ー新規入会組合員のご紹介ー

12月に理事の承認を得て新たに当組合メンバーとしてご入会が有りましたので御紹介致します。

<新規ご入会法人様情報>

法人名：株式会社 ウチダ（株式会社バルクケミカルズ・ジャパン）

代表者：代表取締役 手嶋 律夫

住 所：大阪府八尾市太田新町9-3

電 話：072-948-0561

事業内容：塗料および金属表面処理剤の販売
工業用塗料の調色工場

<代表者様からのご挨拶>

この度、日本パウダーコーティング協同組合の組合員となりました株式会社 ウチダの手嶋でございます。組合員として微力ながら業界の発展に貢献する所存ですので、今後ともよろしくお願いいたします。以下に弊社についてのご紹介をさせていただきます。

【社名の由来】

株式会社ウチダは、私の父・手嶋秀夫が1961年に創業しました。

創業者が手嶋なのになぜ会社名がウチダか、とよく聞かれます。「ウチダ」というのは秀夫の生家の名前です。秀夫は内田家の次男として誕生し、実父である私の祖父、内田周三と共に創業し、社名を「内田商会」としたのが始まりです。

【ウチダの遺伝子】

内田家は塗料業界と深いつながりがありました。

周三の長男、康夫は塗料メーカーで、主に海外事業に従事し、日本の塗料メーカーの海外進出の先駆けとなってアジア市場開拓の礎を築きました。

また三男の錠二は内田商会創業時から秀夫を支え、太物鋼線のインライン超高速リン酸亜鉛処理装置や、塗着効率100%を誇るカラーネイル用ドラム型塗装設備など、いまでも量産に使用されている塗装・前処理装置の開発を行いました。

そして次男の秀夫は、独立系塗料ディーラーとしては国内初の工業用塗料のOEM調色工場を設立しました。

【次世代に向けての決意】

この創業の経緯から当社は塗料販売店としては幅広い分野を扱う業態となり、これまで当社に集ってくれた様々な個性豊かな担い手たちによって半世紀を超える歴史を刻んできました。

現在では工業用塗料ディーラーとしての本分である塗料・薬品販売に加え、職人技の調色機能や技術サポート力を有し、海外においても現地パートナーとの強固な関係によるネットワークを構築しています。

先人から受け継いだこの「チーム・ウチダ」の力を集結させて、これからもお客様にご満足いただける製品・サービスの提供に尽力して参ります。

【関連会社：株式会社 バルクケミカルズ・ジャパン】

1974 年、米国バルクケミカルズ社はペンシルベニア州レディングに地元密着型の金属表面処理薬品メーカーとして創業しました。その後、代名詞であるクロムフリー化成皮膜「E-CLPS®」の大成功により、各国・地域に密着したパートナーと連携してグローバル化を進めてきました。1999 年、我々はそのグローバルパートナーの一員として日本とアジア地域を統括すべくバルクケミカルズ・ジャパンを設立しました。

バルクケミカルズの最大の使命は、世界中の表面処理・塗装ラインを脱6価クロム、脱リン酸亜鉛に導いていくことです。そのために常に進化を続け、グローバルパートナーを通じて世界中のお客様に環境配慮型の薬品をお届けしています。

また、日本パウダーコーティング協同組合様が協力している、アルミニウムの優良塗装品質の基準を提供する QUALICOAT JAPAN にも前処理剤のメーカーとして参画し、粉体塗装の普及にも努力しているところです。



株式会社 ウチダ
代表取締役 手嶋 律夫